

最終案その2

ここにきて、公共施設の再配置計画が示され、鹿野総合支所の廃止ということが鹿野地区に広まっている。安定した市民サービスを提供できる行財政基盤の強化について意見を求められておられるが、総合支所の廃止は当審議会としては到底承認できるものではなく、地域振興の核として存在している総合支所の存続を強く望むものである。

また、鹿野公民館は別施設へ統合または移転となっており、コアプラザ建設時より鹿野自治会連合会及び鹿野地区地域審議会から強く要望してきた、文化ホールについては、鹿野公民館ホールを有効活用すべきとの方針を示され活用している。この鹿野公民館ホールに代わる施設はなくてはならない。

以上地区住民が安心して豊かに暮らせる地域の形成を強く要望し、答申とする。